

(参考資料) サポータープロフィール



大林 素子 (おおばやし もとこ)

スポーツキャスター、(財)日本オリンピック委員会(JOC)スポーツ環境アンバサダー、神戸親和女子大学客員教授他

東京都出身。

中学1年からバレーボールを始め、中学3年の時に東京都中学選抜に選出される。その後、高校バレーボール界の名門八王子実践高校に進む。86年日立入社、88年ソウル五輪、92年バルセロナ五輪に出場する。

95年にイタリアセリエA・アンコーナに所属、日本人初のプロ選手となる。帰国後、東洋紡オーキスに所属、96年アトランタ五輪出場後、97年に引退。現在、日本スポーツマスターズ委員会シンボルメンバー、JOC環境アンバサダー、福島県・しゃくなげ大使、環境省チャレンジ25キャンペーン応援団、JVA(日本バレーボール協会)広報委員2010オリンピックデーラン・アンバサダー、JVA(日本バレーボール協会)テクニカル委員、観光庁「スポーツ観光マイスター」としても活躍中。



守永 真彩 (もりなが まあや)

タレント、グラビアアイドル

東京都出身。

2009年4月(高校3年在学時)に芸能界にデビューし、グラビア、舞台、映画、テレビ番組などを中心に活躍。環境に強い関心を持ち、「地球を守りたい!」というのが口癖。

大学1年生の現在、「環境基礎」「環境科学基礎」「環境問題通史」「環境論概説」などを履修中。2年生が履修する「環境プロジェクト」を1年生ながら履修したり、環境への問題提起、「絶滅危険な植物図鑑の作成」や「ボトリオコッカスの研究栽培」などに取り組んでいる。

プライベートでも遊びに行った江ノ島でゴミを拾うなどエコな活動を行っている。

自らが興味を持つ環境問題を活動に活かし、将来「ゴミ拾い大会」や「エコツアー」などを主催したいと考えている。タレント白石まるみ長女。